

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

—創立指揮者 渡邊暁雄—

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

Japan Phil Airline

エデュケーション・フェスティバル in 杉並 2013

日本フィル 春休みオーケストラ探検

みる・きく・さわる オーケストラ!

報告書

「音楽の国を旅しよう!」を合言葉に
様々なコンサートやイベントを体験する
プログラムが行われました。

来場者総数
2380名
(4歳未満を除く)



2013年3月31日 日曜日 杉並公会堂

オーケストラ
コンサート

エデュケーション
プログラム

リージョナル
アクティビティ

きいた?

みた?

さわってみた?

音楽を通して文化を発信する日本フィル

主催◆公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団/杉並公会堂(株式会社 京王設備サービス)

特別協賛◆NEC

協賛◆京王書籍販売株式会社(啓文堂書店荻窪店)/京王電鉄バス株式会社/丸美屋食品工業株式会社/根本特殊化学株式会社/三京物産株式会社

株式会社興建社/武蔵商事株式会社/東洋時計株式会社

後援◆杉並区/杉並区教育委員会/「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会/21世紀の荻窪を考える会/社団法人 荻窪法人会

協力◆音の台所/JAL/株式会社ヤマハミュージックジャパン

「エデュケーション・フェスティバル in 杉並」は、
2006年の杉並公会堂の開館とともにスタートしました。
このイベントを応援してくださったみなさま、
ありがとうございます。
次回もどうぞお楽しみに!

イラスト:音の台所



ウェルカム!

サプライズライブ

公会堂全館

エントランスで、ロビーで、いつの間にかはじまるサプライズライブに、みんなおどろきました。

「えっ! なにがはじまったの?」

ある時は賑やかに、ある時は静かに、また、ある時は不思議なことが.....

公会堂全館のどこかで楽器の音が響くと、そこがコンサート会場に早がわり。コンサートが終わるとサインの時間。サインをもらって握手して、楽器の名前も覚えられたかな?

おやおや? お客さんだと思っていたひとが突然フルートを吹きはじめたよ

ロビーにお客さんがどんどん集まってきたね

あれあれ演奏家がふえた!

最後は「ボレロ」の大会奏だ!

日本フィルメンバーによるサプライズ! フラッシュモブでした

NECプレゼンツ

日本フィル被災地へ音楽を

(パネル展)



楽器体験

地下1階 グランサロン
3階ホワイエ

ヴァイオリン、チェロ、フルート、オーボエ、クラリネット、トランペット、トロンボーン、そしてユーフォニウム。

楽器体験は、自分で音を出したり聴いたりするだけでなく、身体で振動を感じたり、インストラクターやほかの人たちの弾き方を観察したり、

普段なかなか触れることのできない楽器を間近に見ることができて、五感を使ったさまざまな体験につながります。そして、はじめて音がでた時のよこびは忘れられない思い出になります。

これでいいのかな? 音、でるかな?



2階ホワイエで静かにはじまったチェロの演奏。お客さんも肩寄せ合って聴き入っています



演奏が終わったらサインの時間。子どもたちの列ができました

集めてまわろう! スタンプラリー



スタンプラリー

公会堂全館



今年のスタンプラリーの用紙は「北斗七星」でした。



リラックスしてそうそう、じょうず!



音がでた? 音がでた! よかったね

みる・きく・さわる オーケストラ!

音楽の国を旅しよう!

日本フィル オーケストラコンサート

大ホール

〔指揮〕海老原光 〔司会〕江原陽子

〔オーケストラ〕日本フィルハーモニー交響楽団 ◆コンサート・ミストレス 江口有香

ジャパン・フィル・エアラインに乗って、海老原光機長と江原陽子CAと いっしょに音楽の国めぐり。



3階

ホワイエ

楽器体験

2階

サプライズライブ

大ホール客席
大声・大音大会

オーケストラコンサート

1階

日本フィル被災地へ音楽を

館内あちこちで日本フィルメンバーがサプライズライブ

ふくろう隊長の公会堂たんけん

ふくろう駅に集合

地下1階

スタジオD

啓文堂書店プレゼンツ
超大型絵本読み聞かせ
音の出る絵本で遊ぼう!

地下2階

グランサロン

楽器体験

光の中庭

大声・大音大会

小ホール

日本フィルメンバーによる
リレー・コンサート
「音楽図鑑」

大声・大音大会

光の中庭
大ホール客席

音量測定器で大声や大音の大きさを競う大人気恒例イベント。今年はコンサートの合間をぬって、大ホールの客席でも開催しました。

大ホールに響く自分の声「気持ちいい」

楽器の音色、楽器のお話に耳を傾けます



海老原機長の教えをよく聞いて、指揮者体験はフライトシミュレーション。オーケストラも客席も、ベートーヴェンの「運命」でデイクオフ!



それではみなさん。機内体操のお時間です。

ジャパン・フィル・エアラインへのまたのご搭乗をお待ちしています!



ふくろう隊長の公会堂たんけん

バックステージ



ふくろう隊長についてきてね!

ふくろう隊長を先頭に、杉並公会堂のバックステージを探索するツアーが今回も行われました。1階ハーモニープラザの「ふくろう駅」に集合して、「上り(大ホール行)」と「下り(小ホール行)」の2路線でそれぞれ10分おきに通算48便が発発。普段は入ることのできない公会堂の裏側で、コンサートホールの仕組みや仕事を見学しました。

楽しいコンサートは、こうして大勢の人たちに支えられています。



スイッチがいっぱい!



本屋さんが出張! 楽しい絵本がたくさん。

啓文堂書店プレゼンツ

超大型絵本読み聞かせ
音の出る絵本で遊ぼう!

スタジオD

日本フィルメンバーによるリレー・コンサート「音楽図鑑」

小ホール



恒例となったリレーコンサート「音楽図鑑」。

普段のオーケストラの演奏会では、演奏家が客席に向かってお話しする機会はあまりありませんが、リレー演奏者自身が曲のことを話したり、図鑑のように楽器の特徴や構造を解説しながら進行します。

これだけたくさんの楽器が見られるのはオーケストラならではの、各楽器の持ち時間は約10分。トップランナーからアンカーまで11人の演奏家たちが音のたすきを繋ぎました。

第1奏者・坪池泉美(オーボエ)
第2奏者・田吉佑久子(ファゴット)
第3奏者・八段悠子(クラリネット)
第4奏者・西村優子(ヴァイオリン)
第5奏者・後藤悠仁(ヴィオラ)
第6奏者・江原望(チェロ)

第7奏者・高山智仁(コントラバス)
第8奏者・丸山勉(ホルン)
第9奏者・星野究(トランペット)
第10奏者・柳生和太(チューバ)
アンカー・藤原功次郎(トロンボーン)



自分の楽器について話し始めると自然と熱がこもります

みなさんの声 アンケートより

参加した子どもたちの声

- ★カノンの曲がすごくきれいだった。色のカードが楽しかった。指揮者の人がたのしかった。
- ★クラリネットとバイオリンはじめてやったけど、2つのがっきをママよりもできてほめられてとってもうれしかったです。
- ★チェロのえはらさん、おはなししてくれてありがとう。チェロがんばります。
- ★自分も指揮がやりたかった。ボレロ(サブライズライブ)がたのしかった。トランペットの楽器体験ができなくて残念だった。
- ★コンサートはすごく楽しかった。チェロ習いたくなっちゃった。ピアノやってるんだけど...サブライズライブも楽しかった!
- ★リレーコンサートいろんな音のちがいが聞けたこと。
- ★たのしかった。スラヴきょく1ばんのはくりよくがすごかった。
- ★すごくすくたのしかったです。またきますね。



保護者のみなさんの声

- ★サブライズライブをくいいるように見ていました。
- ★コンサートで、「手持ちの楽器で参加できるコーナー」があればと考えていたのですが、地域のイベントで年齢層も低いので、拍手や身振りで参加は、みんなでできて楽しかったです。手拍子、足拍子、声で参加するのは素晴らしいと思います。
- ★コンサートは今まで色々なコンサートに参加した中で一番たのしそうでした。(本当に楽しかったです。ありがとうございました。母)
- ★今まで参加した回で一番良かったです。線路の音もあのようにキレイな音がするとは思いませんでした。子どもも参加型のコンサートを楽しんでいました。
- ★ドキドキ感が伝わってきました。



エデュケーション・フェスティバル in 杉並

2006年の杉並公会堂の開館とともにスタートした「エデュケーション・フェスティバル in 杉並」は今回で6回目となります。

2006 「春の祭典」 8月18~20日

杉並公会堂オープニング記念事業として開催されました。英国よりエデュケーション・プログラムの国際的パイオニア、マイク・スペンサーを招き、ストラヴィンスキーの「春の祭典」の参加型コンサートを行いました。事前に小学校でのワークショップを積み重ね、また開催中には初心者むけワークショップも行いました。

2008 「わたしのアラビアン・ナイト」 3月20日

リムスキー=コルサコフの「シェエラザード」をテーマに、杉並公会堂全館をつかってワークショップやコンサートを行いました。アラビアン・ナイトの語り手、王妃シェエラザードにちなみ、ベルシャ音楽の演奏、アラビアン・ナイトのレクチャー、チェコ・アニメの上映、アラベスク模様を使った工作ワークショップなどを行いました。

2009 春休みオーケストラ探検「ピーターと狼」の巻 3月20日

杉並公会堂がまるごとプロコフィエフの「ピーターと狼」の世界になりました。女子美術大学とのコラボレーションによる学生作成「ピーターと狼」の壁画がエントランスを飾り、楽器体験も「ピーターと狼」に登場する楽器。コンサートではプリテンの「青少年のための管弦楽入門」とおおたか静流の語りによるプロコフィエフの「ピーターと狼」が演奏され、より低年齢の子どもたちから楽しめるイベントとなりました。

2011 オーケストラ探検「四季」の巻 8月13日

ヴィヴァルディの「四季」をテーマに、音楽のなかに自然を探すプログラムを展開。杉並公会堂がまるごとテーマパークになりました。日本フィル「60歳からの楽器教室」卒業生が指導する楽器体験、スタンプラリーや大声・大音大会も好評で、さらにオーケストラやホールへの敷居が取り払われたイベントとなりました。

2012 春休みオーケストラ探検「みる・きく・さわる」の巻 3月25日

体じゅうでオーケストラ音楽を体感して頂くイベントを目指し、タイトルが「みる・きく・さわる」に。大きな目をしたふくろうの「みるちゃん」、耳をぴんと立てたうさぎの「きくちゃん」、触るにはちよつとドキドキする、はりねずみの「さわちゃん」というキャラクターたちが生まれました。オーケストラ公演は休憩なしの1時間に。そしてステージの上に設置された椅子で目の前のオーケストラの響きを体感する「ステージ体験」も2回行われました。



2006年「春の祭典」をテーマに参加型コンサート
会場の全員でリズムや脈を感じるワークショップ



2009年「ピーターと狼」のワークショップで
最後に演奏をするファシリテーターたち

ありがとうございました!

次回は **2014年3月23日** 日曜日 また **杉並公会堂** でお会いしましょう!

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1 TEL: 03-5378-6311 FAX: 03-5378-6161

E-mail: musicforest@japanphil.or.jp URL: <http://www.japanphil.or.jp/> Twitter: @Japanphil

Special Thanks to 大井直。(映像撮影)/株式会社 伝(映像編集)/山口敦(写真撮影)/井長毅、江川邦夫(パントマイム)



編集デザイン&イラスト:音の台所